テーマ名:流体科学への誘い

担当教員:○佐藤岳彦教授(TEL:022-217-5320, Email: takehiko.sato.d7@tohoku.ac.jp), 高奈秀匡教授,太田信教授,永井大樹教授,小宮敦樹教授,伊賀由佳教授,服部裕司教授, 徳増崇教授,丸田薫教授,石本淳教授,内一哲哉教授,遠藤和彦教授,中村寿准教授,船本 健一准教授,早川晃弘准教授,鈴木杏奈准教授

受入人数:最大15名

実施時期:第3クォーター

初回開始日時:10月2日(月)16:40

初回集合場所: 片平キャンパス流体科学研究所1号館2階会議室,2回目以降の集合場所は

各担当教員の指示に従うこと.

概要:我々の身の回りは「ながれ」で満たされているが、「ながれ」は想像している以上に複雑であり、また多様な流れが存在している。本研修では、プラズマの流れ、電場と磁場に応答する流れ、血液の流れ、航空機・宇宙機の流れ、炎の流れ光を、液体ロケットエンジン内の流れ、熱の流れ、次世代電池内部の流れ、地下の流れ、混合した流れ、新素材の非破壊検査、交通流のシミュレーション体験、光を使って見えないものを観る、グリーンナノテクノロジーと半導体、カーボンニュートラルに向けた燃焼科学、流体科学で細胞の働きを図る・操るなどの幅広い流体現象について学ぶ。また、実際の研究現場を見ることで流れの持つ不思議をどのように理解しようとしているのか知ることができる。